

ガリレイ株式会社

証券コード: 6420



FIN
Fresh Information & Next Efforts

株主・投資家の皆さんへ

第75期中間報告書

2025年4月1日～2025年9月30日

GALILEI
Be cool, Be alive.

今期の業績について

フードサービス販売では、外食産業のインバウンド需要等により主に飲食店向けの汎用冷凍冷蔵庫の売上が増加したことなどにより、売上高は159億7千3百万円(前年同期比11.3%増)となりました。

医療・理化学製品販売では、調剤薬局・ドラッグストアチェーン向けの薬用保冷庫の販売が引き続き堅調に推移したことなどにより、売上高は6億2千3百万円(前年同期比9.9%増)となりました。

冷凍冷蔵ショーケース販売では、流通産業において省エネ改修需要が引き続き堅調に推移し、スーパーマーケット向けの販売が増加しました。また、コンビニエンスストア向けの自然冷媒を採用したショーケースの販売も引き続き堅調に推移したため、売上高は278億1千8百万円(前年同期比9.0%増)となりました。

大型食品加工機械販売では、エネルギーコストや原材料価格の高騰の影響を受け、設備投資について慎重な傾向は継続しているものの、人手不足による自動化や省人化等を背景に食品メーカーの投資意欲が回復基調となりトンネルフリーザー及びラインシステムやコンベヤの売上が堅調に推移したため、売上高は27億7千9百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

大型パネル冷蔵設備販売では、物流の2024年問題を背景とした低温物流拠点、冷蔵倉庫の満床・老朽化等による物流センター・冷蔵倉庫の建設需要が継続したため、売上高は81億2千8百万円(前年同期比28.7%増)となりました。

小型パネル冷蔵設備販売では、スーパーマーケットやコンビニエンスストア向けのプレハブ冷蔵庫の売上が堅調に推移したことなどにより、売上高は40億4千4百万円(前年同期比6.3%増)となりました。



サービス販売では、主にスーパーマーケット向けの冷凍冷蔵ショーケースのメンテナンスの売上が引き続き堅調に推移しました。また、フードサービス販売の売上増加に伴い、冷凍冷蔵庫等メンテナンスの売上も増加したため、売上高は86億3千5百万円(前年同期比9.2%増)となりました。

製造部門においては、材料費や人件費等の製造原価上昇の影響を軽減すべく、さらなる生産性の向上に取り組んでおります。2025年6月には、業務用冷凍冷蔵庫・製氷機等を製造する岡山工場の新配送センターが竣工いたしました。新配送センターでは、旧配送センターの1.5倍にあたる6,000台以上へ製品収容能力を高め、入出庫能力も2倍以上に高めることで、これまで以上にお客様からの多様なニーズにお応えしてまいります。また、滋賀県湖南市に次世代の高機能製品の開発や生産性向上を目的とした冷凍冷蔵ショーケースの新工場建設を進めており、さらなるシェア伸長に対応できる生産体制を構築してまいります。

ガリレイグループでは、サステナブルビジョン「Dramatic Future 2050」を策定し、2050年までの温室効果ガスの排出を実質ゼロにすることに取り組んでおります。その取り組みの一つとして、冷媒ガス漏洩による地球温暖化ゼロを目指し、当社製造の冷凍機内蔵型製品の全機種で「冷媒ガス漏れ10年保証」を開始しております。スーパーマーケットなどの小売や物流施設などの自社施工物件においては、メンテナンス契約を結ぶことで、定期的な予防保全や冷媒漏洩予兆検知システムにより冷媒ガス漏れを10年間保証します。引き続き、バリューチェーン全体のCO2排出量削減に取り組むことで、環境先進企業として価値を提供してまいります。

*販売区分を「冷凍冷蔵庫販売」から「フードサービス販売」に名称変更し日本洗浄機株式会社の数値を合算して記載

財務ハイライト

売上高

68,003

前年同期比 11.5%増



営業利益

8,025

前年同期比 15.1%増



経常利益

8,410

前年同期比 18.4%増



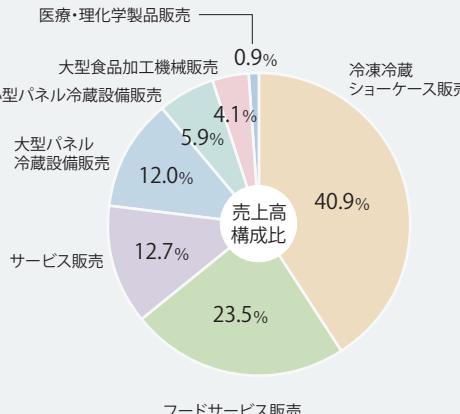
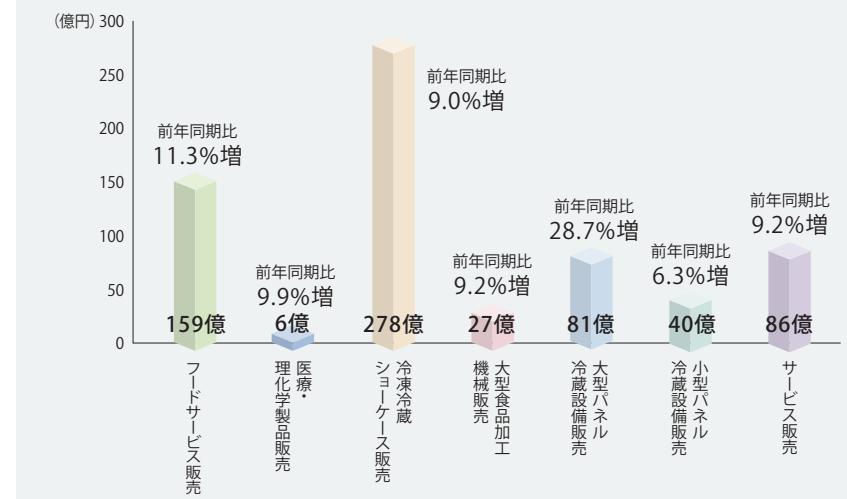
親会社株主に帰属する中間純利益

5,771

前年同期比 11.8%増



事業別売上高



子会社における一部の製品及びメンテナンス販売の区分を適切に見直したため、当中期連結会計期間より下記の通り販売区分を変更して記載いたします。

- 「冷凍冷蔵ショーケース販売」に含めていた、主に外食産業向けに販売していたフクシマガリレイ株式会社の一部製品の販売金額を「フードサービス販売」に組み替えて表示
 - 「フードサービス販売」に含めていた、日本洗浄機株式会社のメンテナンス販売の金額を「サービス販売」に組み替えて表示
 - 「大型食品加工機械販売」に含めていた、ショウケンガリレイ株式会社のメンテナンス販売の金額を「サービス販売」に組み替えて表示
- なお、各販売区分の前中期連結会計期間の数値を変更後の区分に組み替えて、前年同期比の数値を算出しております。

2025年 大阪・関西万博 EARTH MARTに協賛

フクシマガリレイは、2025年4月13日から10月13日までの184日間にわたって開催された2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）において、テーマ事業「シグネチャーパビリオン」の中で、小山薫堂事業プロデューサーが担当するEARTH MART館にブロンズパートナーとして協賛しました。当社のコア技術である冷凍冷蔵技術、食物保管技術でEARTH MART館を支えました。



| 2025年大阪・関西万博 | 協賛動画 »



Gold Award



「EARTH MART」が金賞W受賞

万博に出展するパビリオンにとって最大の栄誉と言われる「World Expolympics」において、「EARTH MART」が「Best Corporate/Theme Pavilion」に選出され、「金賞」を受賞しました。さらに「日本空間デザイン賞」のエキシビション部門でも金賞を受賞。多くの人気パビリオンがある中で、2冠を達成しました。

「World Expolympics」コンペティションとは

「エクスペリエンスデザインのオリンピック」と称され、著名な建築家、エクスペリエンスデザイナー、展示・イベント業界の専門家からなる国際審査員によって選出されます。デザインの革新性、来場者のエンゲージメント、ストーリーテリングの影響力、万博精神への総合的な貢献度に基づいて審査されます。

長崎・佐賀のスーパーマーケット エレナ様が主催する ガリレイグループ本社ビルにて 親子自由研究ゼミ実施

エレナ親子自由研究ゼミは、長崎・佐賀のスーパーマーケットエレナ様が主催する“食”について親子で楽しく学べるイベントです。今年は1泊2日の関西ツアーの一環として、ガリレイグループ本社ビルMILAB（ミラボ）に5組の親子がご来場しました。

〔1日目〕 本社見学



1日目、本社見学では“過冷却現象”を体験。液体は刺激を与えずゆっくり冷却すると、凝固点より温度が低くても固体に変化せず、振動などの衝撃を与えると、急速に凝固して固体になります。今回は水とお茶を過冷却状態にして、急速に凝固する様子を体験していただきました。

そして次は、様々な厨房機器やシステムを取り揃えている、オープンイノベーション拠点「MILAB」見学へ。当日はMILAB食品工場研究室でトンネルフリーザーの仕組みを学んだほか、MILABキッチンにあるバブリング解凍庫に手を入れたり、短時間で凍結できるアルコール凍結体験をしていただきました。



当時は、過冷却体験や冷却調理体験、トンネルフリーザーや解凍機などを見学しました。翌日は2025年大阪・関西万博パビリオンツアーがあり、当社が協賛しているシグネチャーパビリオンのEARTH MART館などを見学しました。

〔2日目〕 大阪・関西万博見学



翌日は大阪・関西万博を訪れ、各パビリオンや当社が製品協賛しているEARTH MART館を見学しました。「いのちをつむぐ」をテーマに、館内をスーパーマーケットに見立てて構成。約20の展示を通じて、食べ物に感謝したくなる仕掛けや、未来のためによりよく食べるヒントが散りばめられています。展示の一つである「いのちのはかり」では、はちみつの瓶や牛乳をはかりに乗せると数字が表示されます。その数字の意味が表示されると「一生でこれだけしか取れないのか！こんなに貴重なものなんだね」と、驚きの声が上がりました。日頃食べている物が“いのち”であることを見つめ直すきっかけや、自然に対する感謝の気持ちが生まれていたようです。

大阪府の短期職業訓練校にも認定されている ガリレイアカデミーについて

2022年5月に開講したガリレイアカデミーは、
冷凍サイクルや電気の基礎が学べます。
通常、一人前になるには約5年の現場経験が
必要ですが、アカデミーで学ぶことで約3年で
一人前になることができます。
質の高いサービスを提供し、
社会に貢献できる人材を育成しています。



全国で研修同期の絆が生まれています



1期～17期生
195名
卒業

名残惜しそうに帰って行く姿が、毎回印象的な修了式。
「アカデミーロス」という声も届いています。

授業内容

座学

各部署の社員が先生として授業
専門部署の社員が講師をすることで、
実質的な知識を伝えます。

実技研修

基本作業を経験
実機器に触れながら、構造・操作・メンテナンス方法などを学習。

溶接

独自の認定制度
当社独自の溶接認定制度を設定。アカデミーでは2級合格が必須です。

グループワーク

共同作業
故障箇所の特定方法や診断方法など
について意見を出し合います。

資格取得支援

公的な資格の取得に向けた支援
● 第三種冷凍機械責任者
● 第二種電気工事士

2027年竣工予定 研修・開発拠点「バリューアップセンター」



ガルレイグループの人材育成の強化と活性化を図るため、
2027年3月に「バリューアップセンター」の新設を予定しています。現在のガリレイアカデミーの研修施設としての機能に加え、開発の試験室や宿泊施設、社員寮なども設ける予定です。「人とともに技術を育て、食といのちの未来を拓く育成・開発拠点」をコンセプトとし、次世代のコールドチェーンを担う技術者の人材育成拠点となることを目指しています。

連結財務諸表

連結貸借対照表 (単位:百万円)

	前連結 会計年度 2025年3月31日現在	当中間連結 会計期間 2025年9月30日現在
資産の部		
流動資産	96,318	92,313
固定資産	45,244	53,229
有形固定資産	26,109	32,179
無形固定資産	1,350	1,291
投資その他の資産	17,784	19,758
資産合計	141,562	145,542
負債の部		
流動負債	36,032	35,734
固定負債	2,323	4,034
負債合計	38,356	39,769
純資産の部		
株主資本	95,768	98,677
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	3,681	3,753
利益剰余金	93,097	95,904
自己株式	△3,770	△3,740
その他の包括利益累計額	6,722	6,351
その他有価証券評価差額金	5,824	5,804
為替換算調整勘定	784	490
退職給付に係る調整累計額	112	56
非支配株主持分	714	744
純資産合計	103,206	105,773
負債純資産合計	141,562	145,542

連結損益計算書 (単位:百万円)

	前中間連結 会計期間 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	当中間連結 会計期間 2025年4月1日から 2025年9月30日まで
売上高	61,011	68,003
売上原価	44,523	49,027
売上総利益	16,487	18,976
販売費及び一般管理費	9,512	10,951
営業利益	6,975	8,025
営業外収益	428	491
営業外費用	305	105
経常利益	7,098	8,410
税金等調整前中間純利益	7,298	8,445
法人税、住民税及び事業税	2,245	2,731
法人税等調整額	△135	△91
法人税等合計	2,109	2,640
非支配株主に帰属する中間純利益	21	33
親会社株主に帰属する中間純利益	5,166	5,771

連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円)

	前中間連結 会計期間 2024年4月1日から 2024年9月30日まで	当中間連結 会計期間 2025年4月1日から 2025年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,968	5,825
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,300	△6,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,103	△2,971
現金及び現金同等物に係る換算差額	158	△154
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,277	△4,028
現金及び現金同等物の期首残高	54,026	52,828
現金及び現金同等物の中間期末残高	50,748	48,800

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

GALILEI
Be cool, Be alive.

ガリレイのホームページをぜひご覧ください!
<https://www.galilei-group.co.jp/>



(2025.11) F

会社概要

商号	ガリレイ株式会社
本社	〒555-0011 大阪府大阪市西淀川区竹島2丁目6-18
設立	昭和26年12月8日
資本金	27億6千万円
従業員数	連結: 2,921名 (準社員含む) 2025年3月現在

役員

代表取締役会長	福島 裕	取締役 (常勤監査等委員)	堀之内 健士
代表取締役社長	福島 豪	社外取締役 (常勤監査等委員)	林 紗子
取締役副会長	福島 亮	社外取締役 (監査等委員)	竹内 博史
		社外取締役 (監査等委員)	藤川 隆夫
		社外取締役 (監査等委員)	吉年 慶一

グループ会社一覧

フクシマガリレイ株式会社、タカハシガリレイ株式会社、ガリレイパネルクリエイト株式会社、ショウケンガリレイ株式会社、日本洗浄機株式会社、福島国際(香港)有限公司、ガリレイ(タイランド)株式会社、フクシマガリレインガポール株式会社、台湾福島国際股份有限公司、フクシマガリレイマレーシア株式会社、福島嘉利冷凍機(上海)有限公司、フクシマガリレイベトナム有限公司、フクシマガリレイタイランド株式会社、フクシマガリレイフィリピン株式会社、フクシマガリレイインドネシア株式会社、フクシマガリレイミャンマー株式会社、フクシマガリレイカンボジア株式会社、PT Aneka Citra Refindo、フクシマトレーディング株式会社

株式のご案内

下記URLまたはQRコードより、ご確認いただけます。
<https://www.galilei-group.co.jp/ir/stock/information/>

